

# ながぬま



第25回 青年部・女性部通常総会開催

## 第25回通常総会

1月11日、農協本所大会議室において、JAながめま青年部第25回通常総会を開催しました。総会では、平成30年度の事業報告・収支決算報告、平成31年度の事業計画・収支予算や役員改選などについて審議され、原案通りに承認されました。

新部長には、27区鈴田英隆氏が選出されました。

平成31年度の青年部役員は次の通りです。

部長	鈴田英隆	(27区)	①
副部長	服部俊也	(29区)	②
副部長	中野仁登	(2区)	③
事業部会長	古瀬哲郎	(13区)	④
事業部会長	米山拓也	(23区)	⑥
農産部会長	坂森敏宣	(21区)	⑤
農産副部会長	日笠野郎	(1区)	⑦
監事	日笠野郎	(4区)	⑧
監事	日笠野郎	(9区)	⑨
参事	三浦勝利	(17区)	
参事	平浦勝利	(2区)	
参事	田中大輔	(5区)	
顧問	田中大輔	(5区)	



北長沼支部	支部長	清水浩希	(5区)
副支部長	石川淳志	(2区)	
南長沼支部	支部長	柏木崇	(21区)
副支部長	角谷孝司	(22区)	
中央支部	支部長	鈴木健剛	(19区)
副支部長	近藤克憲	(29区)	
副支部長	富澤正義	(13区)	



議長団 22区黒田宏さん(写真左)と16区五十嵐和博さん(写真右)

## 就任挨拶



部長 鈴田英隆

日頃より、我々青年部に対しまして皆様より特段なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、1月11日に開催いたしました第25回通常総会において、平成31年度役員及び事業収支予算についてご承認をいただき、晴れて新体制での出発となりました。

私自身、リーダーシップを発揮して、全力で青年部活動に取組んでいきたいと思っております。

さて、昨年を振り返りますと雪解けは平年より9日早く、播種・移植作業は順調に行われましたが、6月から低温や連続降雨により各作物の生育は停滞いたしました。8月も長雨や日照不足が続く、作物に大きな影響を与えました。9月には、台風21号や北海道胆振東部地震の発生により、農業や生活に大きな被害をもたらしました。

水稻の作況指数は南空知「87」となり、9年

ぶりの不良となりました。また小麦や大豆についても、長雨や日照不足により減収となりました。

農業政策につきましては、「TPP11」、「日EU・EPA」の発行や農業制度改革の動きなど、農業政策をどのように行っていくか注意していく必要があると思っております。

この様な時代にこそ、生産者としての自覚を高め、様々なことに目を向け自分たちの想いや考えを消費者や関連・上部組織に発信することが重要であると同時に、現状を打破する意気込みをもつことが青年部活動に求められると考えます。

① 盟友相互の親睦を深めるとともに変わり行く農業情勢を把握し、地域の担い手として積極的に組織活動を実践する。

② 全盟友の力を結集し、地域の活性化に努める。③ 青年部活動を通じて消費者や各関係団体との情報交換に努め、食と農を守るために互いの意識向上を目指す。

これらの目標を達成するため、盟友並びに各関係機関の皆様に対しまして、ご協力・ご支援を賜りますことと、本年度が幸多き豊穡の秋を迎えられますことを祈念いたしまして、就任の挨拶とさせていただきます。



事業部会長 古瀬哲郎

この度、1月11日に開催いたしました第25回通常総会において、事業部会長を任せていただくことになり責任の重大さを感じています。一年間盟友の皆様にとって意義のある活動ができるように頑張りたいと思っております。

さて、事業部では、平成31年度活動方針を以下のとおり掲げます。

- ① 組織活動の強化
- ② 情報活動
- ③ 農業関係誌の購読促進

組織活動の強化では、親睦交流会、マオイ夢祭り参加、農協職員との交流会などの活動を通じて、盟友相互の親睦や各関係機関との連携を深めていきたいと考えております。

情報活動では、情報技術プロジェクトによる勉強会の開催やブログの発信、スノーメッセージでは、雪山に私たち青年部の想いを込めた巨大なメッセージを作り、ファームレターでは、写真などにより農業生産者のメッセージを、たくさんの人々にPRをしていきます。

農業関係誌の購読促進では、盟友の皆様に関係誌を購読していただくように推進してまいります。

これらの活動に対して、盟友並びに各関係機関のご理解を賜りますことをお願い申し上げます。



農産部会長 坂森 敏宣

この度、1月11日に開催いたしました第25回通常総会において、農産部会長を任せていただくことになり責任の重さを感じ身の引き締まる思いであります。青年部盟友が互いに議論を深め、ながぬま農業の更なる発展につながるよう努力していきたいと考えております。

さて、農産部では、平成31年度活動方針として以下のとおり事業を取組んでまいります。

平成31年度活動方針

① 農産物付加価値の向上

② 地場農産物の消費拡大活動

農産物付加価値の向上につきましては、農産部プロジェクトを主体に農産物付加価値の向上やながぬま産農産物のブランド形成事業に努めてまいります。

地場農産物の消費拡大活動においては、野菜直売実行委員長を中心に直売活動などを通じて、安全・安心な「ながぬま産農産物」を消費者と会話をしながら求められる手法で販売し、新しいことにも挑戦していきたいと思っております。

最後に盟友並びに各関係機関の皆様のご協力を賜りますことをお願い申し上げます。

長沼町園芸組合連  
合会 定期総会



長沼町園芸組合連合会 川浦会長

1月22日、長沼町園芸組合連合会定期総会が多くの会員の出席と道内外からのご来賓者を迎え盛大に開催されました。

多くの品目で前年を上回る取扱いとなり、園芸連目標18億円を達成することが出来ました。

総会の中では、各担当者から新年度取扱計画20億円を超える大きな目標が説明され、全ての議案が承認されました。終了後の懇親会でのビンゴ大会も盛り上がり、新たな年の門出を祝いました。

トマト生産組合、  
フロッコリー生産組合  
定期総会



トマト生産組合 熊谷組合長

1月15日に園芸連トマト生産組合、1月16日には園芸連フロッコリー生産組合の定期総会がそれぞれ開催されました。

両生産組合共に目標を大きく超えるトマト生産組合が6.4億円、ブ



フロッコリー生産組合 坪井組合長

ロッコリー生産組合が6.2億円の取扱報告がなされました。

総会終了後に行われた懇親会では、抽選会が催され会場は大いに盛り上がりました。

各生産組織では、日頃お世話になっている取引先を招き、順次定期総会が開催され、平成30年実績報告と平成31年取扱計画の協議をし、また総会後には生産者相互さらにとり先との親睦を深めようと懇親会が催されています。

女性部情報ネットワーク

第25回通常総会開催

1月18日に農協本所大会議室において、JAながぬま女性部の第25回通常総会が開催されました。

総会は清水部長の開会挨拶に始まり、成田組合長、戸川町長よりご祝辞を賜った後、平成30年度事業報告・収支決算・平成31年度事業計画・収支予算や役員・理事改選などの議案について審議され、原案通り承認され、総会は無事に終了いたしました。また今季で退任されます清水部長に花束が贈られました。



午後からは、終活ジャパン協会の池田氏を講師に招き、少子高齢化の現在で、「自分の終活は自分で考えなければならぬ」時代の中、「自分の終活を考えることで家族への負担をなくし、さまざまな不安から解放され安心して自分らしいより良い生

活」に向けてのお話しをいただきました。

続いて、「林先生のよくわかる！なっとく授業」のDVDで、農業の魅力や食料自給率向上、農畜産物の価値向上の意義、生産の効率化など、日本の農業を守るさまざまな取組みについて視聴しました。



平成31年度の女性部役員は次の通りです。

- 部長 荒井 克枝 (17区) ①
- 副部長 井形 和代 (6区) ②
- 副部長 大野佐智子 (23区) ③
- 監事 桃野千恵子 (9区) ④
- 監事 服部まゆみ (29区) ⑤



平成31年度の事業推進員の皆さんです よろしくお願いたします (敬称略)

区	事業推進員	区	事業推進員	区	事業推進員	区	事業推進員
1区	近藤 博文	9区	工藤 徳久	17区	山田 誉	25区	東山 哲智
2区	玉手 勇一	10区	上田新太郎	18区	服部 忠夫	26区	原 信宏
3区	長岡 一郎	11区	奥村 芳樹	19区	荒井 照雄	27区	漆原 衛
4区	桂 寿昌	12区	記虎 将吾	20区	安宅 純一	28区	近藤 元
5区	仲野 道一	13区	松本 稔	21区	駒谷 正作	29区	坂井 勇一
6区	記虎 悟	14区	南 貴文	22区	宇野 尚憲	30区	大橋 敏央
7区	谷口 和秀	15区	加藤 栄吉	23区	高橋 浩	31区	須藤 淳
8区	越路 速人	16区	中川 大輔	24区	新谷 聡	市区	黒田 浩

# 営農資材の準備は「全量予約購買」で

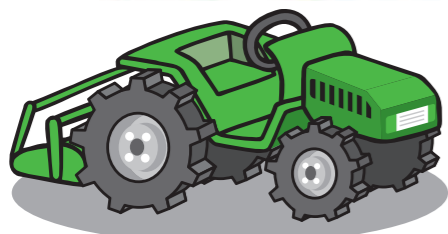
予約購買により、安価な価格による資材供給と計画的な配送を行いますので、全量予約購買を利用されますようご案内いたします。

## 平成31年度 年間予約購買取進めのご案内

分類	予約注文項目	内 訳	注文時期	予定締切日	配送時期	経 理 日	起算日(サイト)
1	第三次肥料	春取り	1月	H31.2.8	3～5月	H31.7.20	—
	第一次肥料	早取り	6月	H31.7.5	6～9月	H32.1.15	H32.7.20
	第二次肥料	秋取り	9月	H31.9.25	10～12月	H32.1.16	H32.7.20
2	水 稻 種 子		前年1月	—	3月	H31.5.20	—
	葱 類 種 子	長葱・玉葱	前年10月	H31.10.31	2月	H31.5.20	—
	豆 類 種 子	大豆・小豆	前々年9月	—	4～5月	H31.8.20	—
	小 麦 種 子	秋小麦・春小麦	前々年6月	—	8～9月	H31.11.20	—
	馬 鈴 薯 種 子		6月	—	10～11月	H32.1.15	—
3	第二次農薬	水田・畑作	1月	H31.2.8	3～5月	H31.7.20	H31.10.20
	第三次農薬	水田防除・小麦除草剤等	6月	H31.7.5	7～9月	H31.10.20	—
	第一次農薬 (年内取)	水田・畑作	9月	H31.9.25	12月	H32.1.15	H32.10.20
4	第二次温床資材		1月	H31.2.8	3～4月	H31.6.20	H31.8.20
	第二次人工床土		1月	H31.2.8	3～4月	H31.6.20	—
	第三次人工床土		6月	H31.7.10	6～9月	H31.11.20	—
	第一次温床資材		9月	H31.9.25	10～11月	H32.1.15	H32.8.20
	第一次人工床土		9月	H31.9.25	10～11月	H32.1.15	H32.6.20
5	包 装	一般段ボール	6月	H31.7.10	7～9月	H31.11.20	—
		契約段ボール	6月	H31.7.10	指定納品日	H31.11.20	—
9	小農機具副資材	春物	1月	H31.2.8	随時	H31.6.20	H31.10.20
		秋物	1月	H31.2.8	随時	H31.10.20	—

※ 経理日が土、日、祝祭日の場合は、翌営業日を経理日といたします

# 農機具展示即売会 の開催について



組合員の皆様のニーズに応えるべく、安価な商品と情報の提供を目的として、農機具、副資材の展示即売会を開催いたしますので、多数の皆様のご来場をお待ちしております。

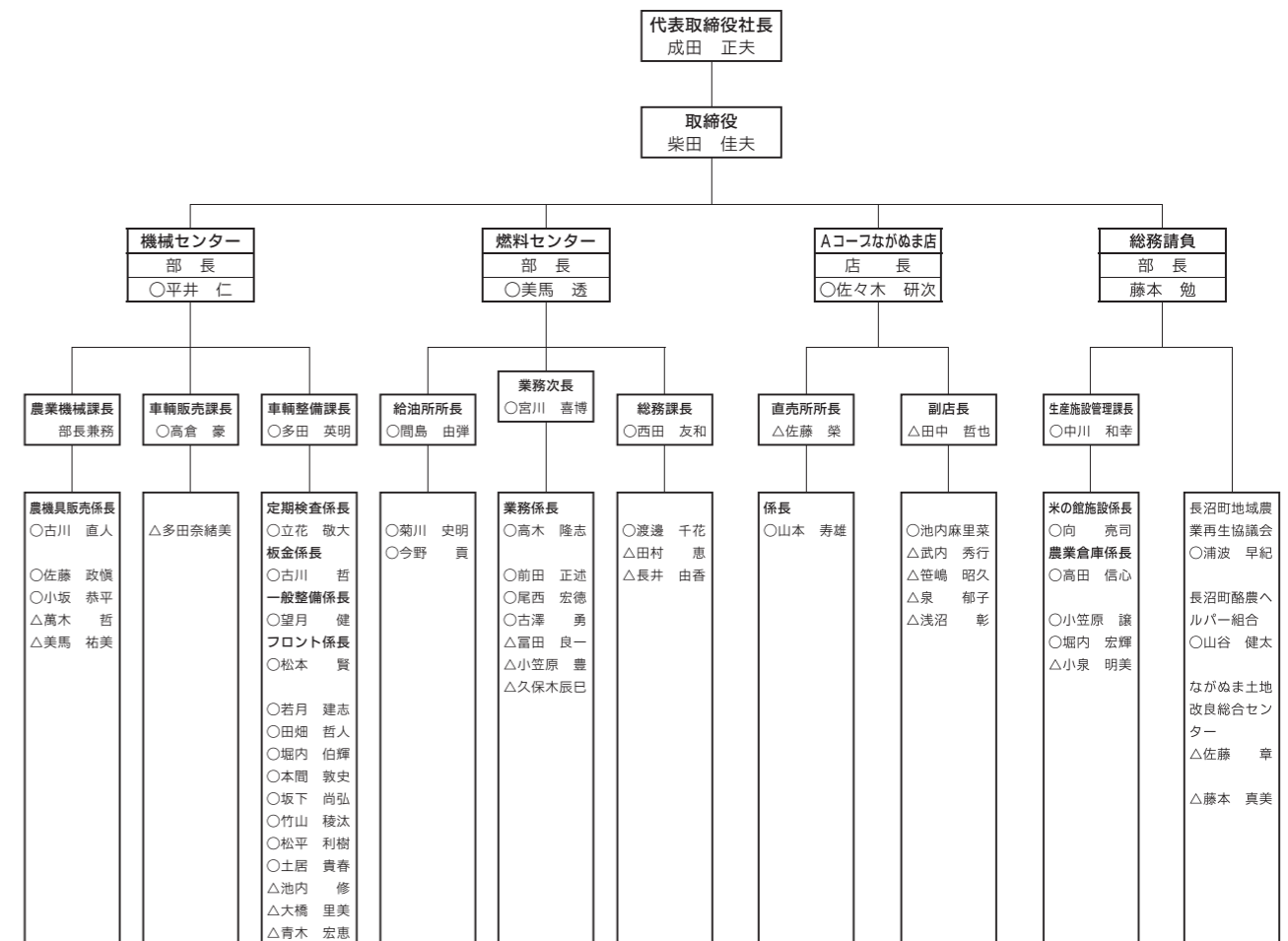
- 日時 平成31年3月8日(金) 午前9時～午後3時
- 場所 ながめま農協資材センター構内  
お問い合わせ TEL88-2407

# 株式会社 FAMO長沼 が誕生いたしました!

「FAMO」とは、Food（食物・食料）Agriculture（農業）Motor（自動車）Oil（石油・油）の頭文字を合わせたもので、英語表記で親しい友人や最愛の家族などを指す呼称の意味合いもあり、各社が合併により農協と協力しながら地域に必要とされるライフラインの一翼を担い、長沼（農業）を愛する会社として地域貢献することを願い命名いたしました。役職員一同総力を結集しお客様の信頼を第一に全力を尽くしてまいりますので、今後も組合員皆様のご利用をよろしくお願い申し上げます。

平成31年2月1日現在

内 訳		機械センター		燃料センター		Aコープながめま店		総務請負	
		男	女	男	女	男	女	男	女
○印 正社員	39	18	0	10	1	2	1	6	1
△印 準社員	20	2	4	3	2	5	1	1	2
合 計	59	24		16		9		10	



JA組合員のみなさまへ

2015年7月版

# 農業者賠償責任保険のご案内

入って安心!

賠償責任保険普通保険約款+事業活動特別約款(農業者賠償責任保険用)+農業者特約

## 農業者賠償責任保険とは・・・

農業において発生する様々な法律上の賠償責任リスク(施設リスク・生産物リスク・保管物リスク)をカバーする農業者向け専用商品です。

特約(生産物品質特約)を任意に付帯することによって残留農薬に関するリスク(回収費用)もカバーできます。この保険はJAを保険契約者とし、組合員である農業者・認定農業者(個人・法人)・集落営農組織(法人)を加入者(被保険者)とする団体契約です。

## ○農業者賠償責任保険で保険金支払の対象となる事故例は次のとおりです。

### 施設リスクの事故例

- ◇薬剤散布中、隣家の畑の作物に薬剤が飛散し出荷できなくなった。
- ◇薬剤散布中、隣家の車に薬剤が付着し腐食させた。
- ◇畦(あぜ)の草刈中、小石をはねて通行人にケガをさせた。
- ◇出荷用ダンボール箱が崩れ、近くにいた隣家の子供がケガをした。
- ◇飼育中の牛が逃げ出して通行人に体当たりし、ケガを負わせた。

### 生産物リスクの事故例

- ◇出荷した野菜に金属片が混入していたため、サラダとして食べたお客様が口の中を切った。
- ◇直販所で販売した生産物に細菌が付着していたため、それを食べたお客様が食中毒になった。

### 保管物リスクの事故例

- ◇他人から預かった農作物を納屋に保管中、泥棒に盗まれた。
- ◇借用農機具を納屋に保管中、火災で焼失した。

### 生産物品質特約の事故例

- ◇出荷した農産物から基準値を超える残留農薬が検出され、法令等により当該農産物を回収する必要が生じた。

## ○補償パターンと保険料例

(保険期間1年)

農地面積	期間中支払限度額 3,000万円コース		期間中支払限度額 5,000万円コース		期間中支払限度額 1億円コース	
	基本契約のみ	基本契約 + 生産物品質特約	基本契約のみ	基本契約 + 生産物品質特約	基本契約のみ	基本契約 + 生産物品質特約
0.5ha 未満	6,380円	7,380円	8,200円	9,200円	11,850円	12,850円
0.5ha 以上～1ha 未満	8,580円	9,580円	10,560円	11,560円	14,370円	15,370円
1ha 以上～2ha 未満	9,900円	10,900円	12,020円	13,020円	16,030円	17,030円
2ha 以上～4ha 未満	12,100円	13,450円	14,480円	15,830円	18,880円	20,230円
4ha 以上～20ha 未満	20,130円	22,830円	23,490円	26,190円	29,360円	32,060円
20ha 以上～50ha 未満	52,160円	57,560円	59,860円	65,260円	72,360円	77,760円
50ha 以上～500ha 未満	102,610円	108,010円	117,490円	122,890円	141,110円	146,510円

★このチラシは農業者賠償責任保険の概要を説明したものです。特約の支払限度額をはじめ、詳細につきましてはパンフレット【農業者賠償責任保険】(PE101400)をご参照ください。

★お問い合わせは・・・

<取扱代理店>

JAながめま(共済課)

住所:夕張郡長沼町銀座北1丁目5番19号

電話:0123-88-2225

<引受保険会社>

共栄火災海上保険株式会社 北海道支店 岩見沢営業所

住所:北海道岩見沢市5条東5-2(佐川ビル内)

電話:0126-23-3049

承認番号:【共栄18岩見沢0530001】 B1724300K0758-20170724(17.07)

# 平成29年産 大豆精算について

平成29年産北海道産大豆の作付面積は、前年産を800ha上回る41,000haとなりました。さらに10a当たりの収量が前年産比117%の245kg/10aと増加したことから、収穫量も前年産に比べ16,100トン上回る100,500トンとなりました。

## ・入札販売

29年産より試験実施された播種前入札と12月から7月まで播種後入札の合計9回実施され、大粒とよまさり295,468.5俵・小粒ユキシズカ29,184俵など合計350,046.5俵上場し、大粒とよまさり68,485俵・小粒ユキシズカ25,270.5俵など合計103,816俵が落札されました。

## 平成29年産大豆精算内訳

単位:60kg/円(税込)

銘柄	品種	粒度	等級	品代	
とよまさり	トヨムスメ	大粒	2等	7,226	
			3等	6,986	
			合格	6,746	
		中粒	2等	6,744	
			3等	6,504	
			合格	6,264	
小粒	合格	6,022			
	とよまさり	ユキホマレ	大粒	2等	6,259
				3等	6,019
合格				5,779	
中粒			2等	5,777	
			3等	5,537	
			合格	5,297	
小粒	合格	5,055			
	とよまさり	とよみづき	大粒	2等	6,144
				3等	5,904
合格				5,662	
中粒			2等	5,662	
			3等	5,422	
			合格	4,940	
小粒	合格	4,940			
	ユキシズカ	ユキシズカ	小粒	2等	7,940
				3等	7,700
合格				7,460	
極小粒			2等	7,458	
			3等	7,218	
			合格	6,978	
音更大豆振	音更大豆振	大粒	3等	7,950	
			中粒	3等	7,468
				合格	6,986

※1円未満切捨て標記



●お申し込みはJAへ  
THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS  
日本農業新聞  
www.sougyou-shimbun.ne.jp

農協職員資格試験  
合格者  
平成31年度

上級 経営相談部 経営相談課 経営相談係 鰐淵陽祐

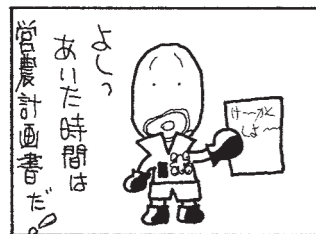
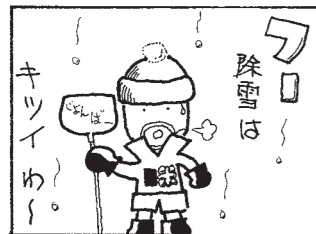
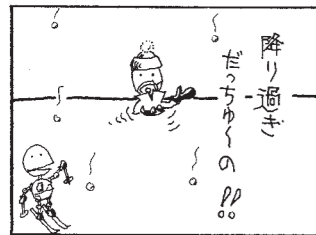
中級 販売部 米穀畜産課 米穀畜産係長 倉誠司

営農部 営農企画課 営農推進係長 高瀬智徳

販売部 園芸蔬菜課 園芸蔬菜係 北川絢伍

資材部 営農資材課 営農資材係 八巻恭大

# 01 暮らし



## 農業者年金 巡回相談会開催



Q：これから農業者年金を受給する  
予定だけど手続きは？

Q：今、農業者年金はどうなっ  
ているのか？

・・・などのご質問にお答えいたします。  
皆様多数の参加をお待ちしております。

開催日 平成31年2月26日(火)

開催時間 午後1時30分～

開催場所 JAながめま 2階 第1会議室

問合せ先 経営相談部 経営相談課 TEL88-2229

# 特別金利キャンペーン

## 住宅ローン

住宅の新築に加え、中古住宅購入や  
修理費用等にもご利用いただけます。

キャンペーン期間

平成31年2月1日(金)～  
7月31日(水)まで

キャンペーン金利

3年固定0.8%  
5年固定0.9%  
10年固定1.0%

## マイカーローン

自動車(新車・中古車)の購入に加え、車  
検や修理費用等にもご利用いただけます。

キャンペーン期間

平成31年2月1日(金)～  
7月31日(水)まで

キャンペーン金利

変動金利1.5%  
固定金利2.0%

JAカード(一  
体型)もしくは  
カードローン  
のお取引がある方  
(新規・既契約)  
は、キャンペー  
ン金利より更に  
0.05%引下げ  
いたします。

## 教育ローン

入学金・授業料だけでなく、アパート等  
の入居費用等にもご利用いただけます。

キャンペーン期間

平成31年5月31日(金)まで

キャンペーン金利

変動金利1.7%  
固定金利2.0%

※当JAが指定する保証機関の保証が別途必要となります。  
※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

詳しくは金融部融資課までお気軽にご相談ください！  
お問い合わせ 金融部融資課 TEL88-2224

万が一の事故にそなえて

申込期日は2月28日まで

# 労災保険に加入しましょう

農作業での死亡事故は北海道で年間15件前後、負傷事故は2,000件前後発生しています。万が一の事故にそなえて労災保険に加入しましょう。

労災保険は、本来、労働者の負傷、疾病、傷害、障害、死亡などに対して保険給付を行う制度ですが、労働者以外の方であっても、その業務の実情や災害の発生状況などからみて、特に労働者に準じて保護する必要があると認められる一定の方々に対して特別に任意加入を認めています。

	特定農作業従事者	指定農業機械作業従事者
加入条件	■年間の農産物総販売額300万円以上または経営耕地面積2ヘクタール以上の規模で、①土地の耕作、開墾②植物の栽培、採取③家畜の飼育の作業を行う自営農業者。(労働者以外の家族従事者を含みます)	■自営農業者(労働者以外の家族従事者を含みます)であって指定農業機械を使用し、土地の耕作、開墾または植物の栽培、採取を行う者。
作業限定	■農業者が、農作業場で行う耕作などの作業(「土地の耕作や開墾」、「植物の栽培や採取」、「家畜(家きんやみつばちを含む)や蚕の飼育作業」のうち、次のア～オのいずれかに当たる作業を行う場合(その作業に直接附帯する行為を含む) ア 農作業場で動力により駆動する機械を使用して行う作業 イ 農作業場の高さが2メートル以上の箇所で行う作業 ウ 農作業場の酸素欠乏危険場所(サイロ、むる等)で行う作業 エ 農作業場において農薬を散布する作業 オ 農作業場において牛・馬・豚に接触し、または接触するおそれのある耕作等作業。 ※家畜は牛・馬・豚であり、羊・鶏は含みません。 ※鎌・包丁によるプロックリー等の収穫作業中の負傷は補償の対象となりません。	■農業者が、ほ場またはほ道の作業場において指定農業機械を使用して行う作業及びこれに直接附帯する行為を行う場合。(機械の種類) ①動力耕うん機その他の農業用トラクター ②動力溝掘機 ③自走式田植機 ④自走式スピードスプレアー その他の自走式防除用機械 ⑤自走式動力刈取機、コンバインその他の自走式収穫用機械 ⑥トラックその他の自走式運搬用機械 ⑦次の定置式機械または携帯式機械 ・動力揚水機 ・動力草刈機 ・動力カッター ・動力摘菜機 ・動力脱穀機 ・動力剪定機 ・動力剪枝機 ・チェーンソー ・単軌条式運搬機 ・コンベヤー ⑧無人ヘリコプター(農薬、肥料、種子もしくは融雪剤の散布または調査に用いるものに限る) ■農業者が指定農業機械をほ場などの作業場と格納場所との間において、運転または運搬する作業(苗、防除用薬、堆肥などを共同育苗施設などからほ場などの作業場へ運搬する作業を含みます。)及びこれに直接附帯する行為を行う場合。
保険料等の額 (31年1月末現在)	■保険料等の額は給付基礎日額1,000円に対し、3,650円になります。	■保険料等の額は給付基礎日額1,000円に対し、1,460円になります。
	■給付基礎日額とは、労災保険の給付額を算出する基礎となるものです。特別加入を行う方の所得水準に見合った適正な額を申請していただき、所轄の労働基準監督署を経由して北海道労働局長が承認した額が給付基礎日額となります。(給付基礎日額は3,500円、4,000円、5,000円、6,000円、7,000円、8,000円、9,000円、10,000円、12,000円、14,000円、16,000円、18,000円、20,000円、22,000円、24,000円、25,000円のいずれかとなります)	

補償対象作業の範囲が広い「特定農作業従事者」への加入をおすすめします。  
加入・脱退・日額変更の手続きは、農協取引印ご持参の上、2月28日までに本所営農企画課へお申込みください。

## 雇用労働者の 労災保険加入手続きはお済みですか？



以下の農業経営形態の場合、雇用労働者(アルバイト・パート含む)の雇用労働者の労災保険加入手続きを行わなければなりません。

- 法人経営を行っている場合
- 個人経営で、5人以上の労働者を常時雇用している
- 個人経営で、労働者を雇用しており自らが農業労災に特別加入手続きをしている

事業主が故意または重大な過失により加入手続きを怠っていた期間中に事故が発生し、労災保険が給付された場合、事業主は遡って労働保険料と併せて追徴金が徴収されるほかに、労災保険給付に要した費用の全部または一部を徴収することになります。

～詳しくは本所営農企画課へご相談ください～

## 万が一、農作業事故にあってしまったら...

万が一、労災の補償の対象となる範囲で農作業中に事故にあいケガをされた場合には、なるべく早く病院・薬局で受診し、労災保険で手続きする旨を申し出てください。(健康保険を使用しないように気をつけてください)

その上で、ご本人またはご家族の方が農協の営農企画課まで給付請求する旨の連絡をしてください。給付請求書がありますので必要事項を記載し、病院・薬局に提出していただくようになります。

(給付請求が遅れ、月をまたいだ場合や誤って健康保険を使用した場合、請求者の方の手続きが大変複雑となりますのでご注意ください)



お問い合わせ：本所 営農部 営農企画課 TEL 88-2232

## 理事会報告 - 第13回 -

《平成31年1月23日開催》

### [ 議 案 ]

- 第1号 組合と理事との契約承認について
- 第2号 信用の供与等の決定について
- 第3号 信用供与と限度に係る承認について
- 第4号 平成30年度決算見込みについて(12月末現在)
- 第5号 災害対策規程の一部変更について
- 第6号 共済規程の一部変更について
- 第7号 肉用牛経営安定対策補完事業の再リース契約について
- 第8号 南瓜へプタクロールによる損害対策費の支給について
- 第9号 役員報酬審議委員の委嘱について
- 第10号 平成31年度役員報酬の諮問額について
- 第11号 組合員の資格変更並びに出資金減口について
- 第12号 役員改選に伴う学識経験理事及び監事(員外監事含む)候補者について

### [報告事項]

1. 会議行事報告について
2. 土地価格の推移及び平成31年度農地基準価格の設定について
3. 平成31年度クミカン利率について
4. 役員研修の実施について
5. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

### 今月の組合員数

組 合 員 1,633名  
 正 組 合 員 ( 853名)  
 准 組 合 員 ( 780名)  
 正組合員戸数 723戸

## 農協の動き 12/17~1/23

### 12月

17日	空知管内JA常参総会議	於	空知農業会館
17日	商工会役員との意見交換会	於	長 沼 町 内
18日	まちづくり懇談会	於	役 場
19日	常勤監事無通告監査(組合員組織会計)	於	農 協
19日	スイートコーン部会定期総会	於	農 協
26日	空知管内JA組合長会議	於	空知農業会館
26日	ホクレンショップ直売部会定期総会	於	農 協
27日	インゲン生産組合定期総会	於	農 協

### 1月

7日	役職員新年交礼会	於	農 協
8日	空知管内JA組合長会豊稔祈願祭・新年交礼会	於	岩見沢市内
9日	新・旧役員新年交礼会	於	農 協
10日	長沼町交通安全祈願祭	於	長 沼 神 社
10日	いちご部会定期総会	於	農 協
10日	キュウリ生産組合定期総会	於	農 協
10日	キタアカリ部会定期総会	於	農 協
10日	長沼町新年交礼会	於	町 民 会 館
10~11日	空知管内JA監事協議会冬期研修会	於	札 幌 市 内
11日	南瓜生産組合定期総会	於	農 協
11日	米の生産の目安に係る地区代表者会議	於	農 協
11日	事業推進員会議	於	農 協
11日	JA青年部通常総会	於	農 協
15日	トマト生産組合定期総会	於	農 協
15~16日	農業経営基盤強化準備金申請手続き	於	農 協
15~18日	営農説明会	於	各地区会館
16日	ブロッコリー生産組合定期総会	於	農 協
16~18日	(一社)北海道農協経営審査協会内部審査	於	農 協
17日	長沼町治水対策促進期成会役員会・総会	於	役 場
17日	契約スイートコーングループ定期総会	於	農 協
17日	アスパラ部会定期総会	於	農 協
18日	JA女性部通常総会	於	農 協
18日	白菜部会定期総会	於	農 協
18日	長葱生産組合定期総会	於	農 協
23日	総務経済対策委員会	於	農 協
23日	理事会	於	農 協
23日	監事会	於	農 協
23日	子会社運営協議会	於	農 協

# グリーン・ツーリズム

## 会員 募集中

農家民宿や 農業体験を行う農家を 募集中です

長沼町には、修学旅行生を中心に 年間約2,000名が来町しております

長沼町の魅力を伝え、子ども達の 思い出作りに参加しませんか？

お問い合わせ先

長沼町グリーン・ツーリズム運営協議会事務局  
 ◆長沼町産業振興課グリーン・ツーリズム推進室 電話88-2111  
 ◆JAながめま営農部営農企画課 電話88-2232